

## &lt;先週の指標の動き&gt;

指標名	数値	コメント
8月消費活動指数(季節調整値) (10/7)	前月比+1.1%	8月の消費活動指数(季節調整値)は、前月比+1.1%と2か月ぶりの上昇。自粛ムードの緩和などを背景に、耐久財、非耐久財が増加。
旅行収支調整済(季節調整値)	前月比+0.8%	
8月景気動向指数 (速報、10/7)	88.8	8月のC I先行指数は、前月差+2.1ポイントと3ヵ月連続の上昇。鉱工業用生産財在庫率指数の低下に加え、マネーストックの増加などがプラスに作用。 C I一致指数も、同+1.1ポイントと3ヵ月連続の上昇。輸出数量指数や鉱工業用生産財出荷指数の上昇などが指数を押し上げ。内閣府は基調判断を「下げ止まりを示している」に上方修正。
C I先行指数	前月差+2.1ポイント	
一致指数	79.4 前月差+1.1ポイント	
遅行指数	89.7 前月差▲2.7ポイント	
8月国際収支 (速報、10/8)		8月の経常収支は前月から黒字幅が拡大。 貿易収支は2ヵ月連続の黒字。輸出が、中国や欧州向けを中心に前月比+8.8%増加した一方、輸入は同▲0.7%減少。 サービス収支は赤字幅が拡大。その他サービス収支の支払が増加。 第一次所得収支は前月比+39.9%増加。内訳をみると、海外からの配当金・利子等の受取が増加したことで、投資収益が増加。
経常収支(季節調整値)	16,475億円 (前月比+70.9%)	
貿易収支(季節調整値)	5,412億円 (前月比+871.7%)	
サービス収支(季節調整値)	▲3,771億円 (前月比 - %)	
第一次所得収支(季節調整値)	16,967億円 (前月比+39.9%)	
第二次所得収支(季節調整値)	▲2,132億円 (前月比 - %)	
9月景気ウォッチャー調査 (10/8)		9月の現状判断D Iは、前月差+5.4ポイントと5ヵ月連続の上昇。自粛ムードの緩和や、Go To キャンペーンを利用した人出の増加などを背景に家計動向関連が大幅に上昇したほか、企業動向関連、雇用関連も改善。 先行き判断D Iは、同+5.9ポイントと2ヵ月連続の上昇。新型コロナウイルスの感染が落ち着き、経済活動が活発化するとの期待から、全ての項目が上昇。
現状判断D I(季節調整値)	49.3 前月差+5.4ポイント	
先行き判断D I(季節調整値)	48.3 前月差+5.9ポイント	
8月家計調査 (10/9)		8月の実質消費支出(二人以上の世帯)は前年比▲6.9%と、前月に比べマイナス幅が縮小。品目別にみると、パック旅行費、宿泊料などレジャー関連の減少が続いた一方、在宅時間の増加で光熱費や携帯電話通料料などが増加。
実質消費支出 (二人以上の世帯) (除く住居等)	前年比▲6.9% (▲7.6%) 前年比▲5.9% (▲5.6%)	
8月毎月勤労統計 (速報、10/9)		8月の現金給与総額は、前年比▲1.3%と5ヵ月連続の減少。所定外給与が大幅に減少したほか、所定内給与も14ヵ月ぶりにマイナスに転化。 実質賃金も、同▲1.4%と6ヵ月連続の減少。名目賃金の減少に加え、消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)の上昇が下押しに作用。 常用雇用は前年比+0.8%と増勢が拡大。情報通信業や不動産業で、パートタイム労働者の減少が続いたものの、幅広い業種で一般労働者が増加。
現金給与総額	前年比▲1.3% (▲1.5%)	
所定内給与	前年比▲0.1% (+0.2%)	
所定外給与	前年比▲14.0% (▲17.1%)	
特別給与	前年比▲4.0% (▲2.7%)	
実質賃金	前年比▲1.4% (▲1.8%)	
常用雇用	前年比+0.8% (+0.6%)	

※〈 〉は前月の前年比

<国内景気の現状判断と当面の見通し>

(1) 国内景気の現状判断

わが国経済は、新型コロナの影響で大幅な落ち込みに。インバウンド需要の減少や世界経済の下振れを背景に、輸出が大幅に減少したほか、国内家計の消費活動も大幅に低下。もともと、緊急事態宣言の解除後は、外出自粛の緩和などを背景に、景気持ち直しに向けた動き。

(2) 当面の見通し

先行きを展望すると、個人消費の持ち直しなどを背景に、7～9月期にプラス成長に転じるとみられるものの、景気回復ペースは緩やかにとどまる見通し。

輸出は、諸外国の経済活動再開の足取りが鈍いなか、貿易活動の回復に時間を要するほか、インバウンド需要も、感染再拡大を防止するための入国規制の継続により、当面ゼロの状態が持続。

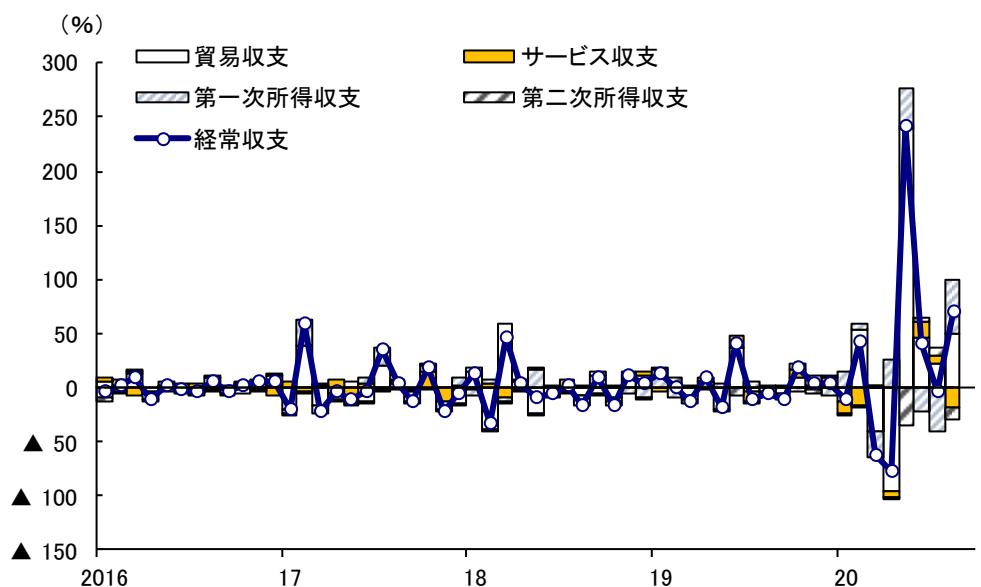
一方、内需についても、新型コロナが終息しないなか、個人消費は、当面、自粛ムードの残存が下押しに作用。雇用所得環境の悪化も重石となり、新型コロナ流行前の水準を下回る状態が長期化する見通し。

<当面の国内主要経済指標等のスケジュール>

月日	指標名等	発表機関
10/12 (月)	9月 企業物価指数 8月 機械受注	日本銀行 内閣府
10/13 (火)	9月 マネーストック	日本銀行
10/15 (木)	8月 第三次産業活動指数	経済産業省

<図表で見る経済指標>

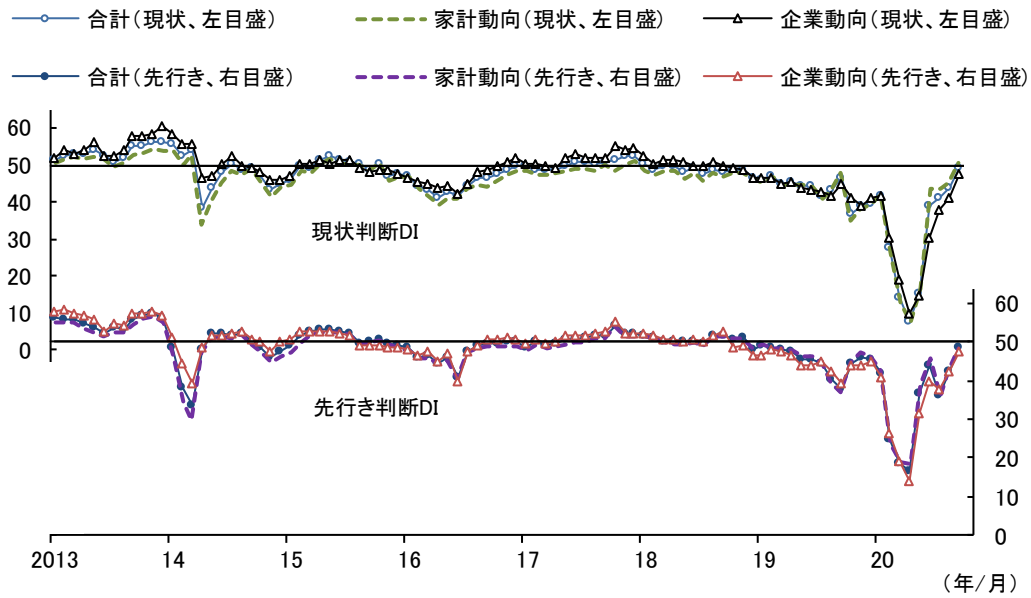
(図表1) 経常収支(季節調整値、前月比)



(資料) 財務省、日本銀行

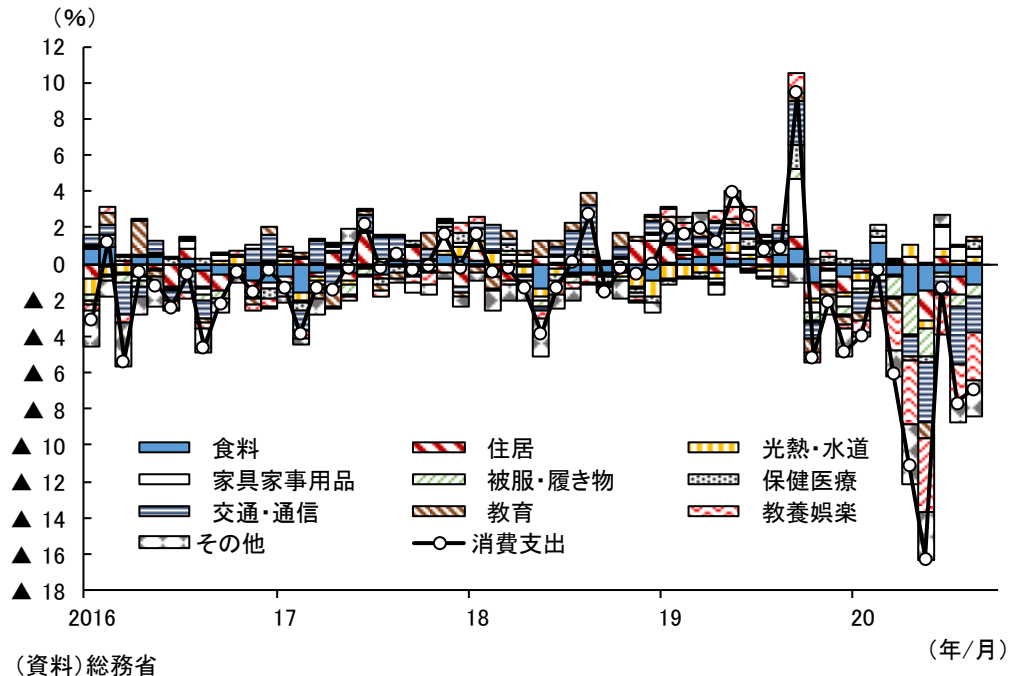
(年/月)

(図表2)景気ウォッチャー調査(季節調整値)



(資料)内閣府  
 (注)50は3カ月前対比でみた「景気横ばい」を示す。

(図表3)家計調査(前年比)



(資料)総務省

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

わが国の主要景気指標

2020/10/9

	2019年度	2020年					
		4~6		7~9		10~12	
		4~6	7~9	6月	7月	8月	9月
鉱工業生産指数	(▲ 3.8)	<▲ 16.9> (▲ 19.8)	<▲ 16.8> (▲ 19.9)	< 1.9> (▲ 18.2)	< 8.7> (▲ 15.5)	< 1.7> (▲ 13.3)	
鉱工業出荷指数	(▲ 3.6)	<▲ 16.8> (▲ 19.9)	<▲ 16.8> (▲ 19.9)	< 4.8> (▲ 16.6)	< 6.6> (▲ 16.6)	< 2.1> (▲ 13.8)	
鉱工業在庫指数(末)	( 2.9)	<▲ 5.3> (▲ 3.4)	<▲ 5.3> (▲ 3.4)	<▲ 2.4> (▲ 3.4)	<▲ 1.5> (▲ 4.8)	<▲ 1.4> (▲ 6.0)	
生産者製品在庫率指数	( 7.0)	< 21.6> ( 30.9)	< 21.6> ( 30.9)	<▲ 7.1> ( 22.5)	<▲ 8.9> ( 17.6)	<▲ 2.5> ( 12.3)	
稼働率指数(2015年=100)	98.3	75.2 <▲ 20.9>	75.2 <▲ 20.9>	75.0 < 6.2>	82.2 < 9.6>		
第3次産業活動指数	(▲ 0.7)	<▲ 10.1> (▲ 13.0)	<▲ 10.1> (▲ 13.0)	< 9.0> (▲ 8.3)	<▲ 0.5> (▲ 9.4)		
全産業活動指数	(▲ 1.2)	<▲ 10.8> (▲ 14.0)	<▲ 10.8> (▲ 14.0)	< 6.8> (▲ 10.2)	< 1.3> (▲ 10.6)		
機械受注 (船舶・電力を除く民需)	(▲ 0.3)	<▲ 12.9> (▲ 19.1)	<▲ 12.9> (▲ 19.1)	<▲ 7.6> (▲ 22.5)	< 6.3> (▲ 16.2)		
建設工事受注(民間)	(▲ 8.7)	(▲ 20.6)	(▲ 20.6)	(▲ 22.5)	(▲ 31.6)	( 45.9)	
公共工事請負金額	( 6.8)	( 3.4)	( 3.4)	( 13.2)	(▲ 4.1)	( 13.2)	
新設住宅着工戸数 (年率、万戸)	88.4 (▲ 7.3)	80.0 (▲ 12.4)	80.0 (▲ 12.4)	79.0 (▲ 12.8)	82.8 (▲ 11.3)	81.9 (▲ 9.1)	
消費支出 (全世帯、名目)	( 0.2)	(▲ 9.7)	(▲ 9.7)	(▲ 1.1)	(▲ 7.3)	(▲ 6.7)	
(実質)	(▲ 0.4)	(▲ 9.8)	(▲ 9.8)	(▲ 1.2)	(▲ 7.6)	(▲ 6.9)	
(勤労者世帯、名目)	( 0.0)	(▲ 9.7)	(▲ 9.7)	(▲ 3.3)	(▲ 10.1)	(▲ 6.5)	
(実質)	(▲ 0.6)	(▲ 9.8)	(▲ 9.8)	(▲ 3.4)	(▲ 10.4)	(▲ 6.7)	
百貨店売上高	(▲ 5.2)	(▲ 51.7)	(▲ 51.7)	(▲ 19.1)	(▲ 20.3)	(▲ 22.0)	
チェーンストア売上高	(▲ 1.2)	( 0.1)	( 0.1)	( 3.4)	( 2.6)	( 3.3)	
乗用車登録・販売台数	(▲ 4.4)	(▲ 32.9)	(▲ 32.9)	(▲ 22.6)	(▲ 12.8)	(▲ 14.8)	(▲ 14.8)
完全失業率	2.35	2.79	2.79	2.84	2.86	2.99	
有効求人倍率	1.55	1.21	1.21	1.11	1.08	1.04	
現金給与総額 (5人以上)	( 0.0)	(▲ 1.7)	(▲ 1.7)	(▲ 2.0)	(▲ 1.5)	(▲ 1.3)	
所定外労働時間 (〃)	(▲ 2.5)	(▲ 24.4)	(▲ 24.4)	(▲ 23.9)	(▲ 16.2)	(▲ 13.1)	
常用雇用 (〃)	( 1.9)	( 0.9)	( 0.9)	( 0.6)	( 0.6)	( 0.8)	
企業倒産件数	8,631	1,837	2,021	780	789	667	565
前年差	521	▲237	▲161	46	▲13	▲11	▲137
M2 (平残)	( 2.6)	( 5.3)	( 5.3)	( 7.2)	( 7.9)	( 8.6)	
広義流動性(平残)	( 2.2)	( 3.3)	( 3.3)	( 4.4)	( 4.8)	( 5.3)	
経常収支 (兆円)	19.71	1.34	1.34	0.12	1.47	2.10	
前年差	0.22	▲3.20	▲3.20	▲1.13	▲0.56	▲0.03	
通関貿易収支 (兆円)	▲1.29	▲2.05	▲2.05	▲0.27	0.01	0.25	
前年差	0.32	▲1.73	▲1.73	▲0.86	0.26	0.40	
通関輸出 (兆円)	75.88	14.25	14.25	4.86	5.37	5.23	
(▲ 6.0)	(▲ 25.3)	(▲ 25.3)	(▲ 26.2)	(▲ 19.2)	(▲ 14.8)		
輸出数量	(▲ 4.4)	(▲ 25.1)	(▲ 25.1)	(▲ 26.9)	(▲ 21.9)	(▲ 14.9)	
輸出価格	(▲ 1.6)	(▲ 0.4)	(▲ 0.4)	( 1.0)	( 3.5)	( 0.1)	
通関輸入 (兆円)	77.17	16.30	16.30	5.14	5.36	4.98	
(▲ 6.3)	(▲ 16.0)	(▲ 16.0)	(▲ 14.4)	(▲ 22.3)	(▲ 20.8)		
輸入数量	(▲ 2.3)	(▲ 4.8)	(▲ 4.8)	(▲ 0.8)	(▲ 14.0)	(▲ 11.6)	
輸入価格	(▲ 3.8)	(▲ 11.9)	(▲ 11.9)	(▲ 13.7)	(▲ 9.6)	(▲ 10.4)	
金融収支 (兆円)	22.13	1.97	1.97	0.43	2.11	0.56	
前年差	0.81	▲4.69	▲4.69	▲3.52	1.26	▲1.07	
企業向けサービス価格指数 (2015年=100)	( 1.4)	<▲ 1.1> ( 0.7)	<▲ 1.1> ( 0.7)	< 0.3> ( 0.8)	< 0.4> ( 1.1)	<▲ 0.1> ( 1.0)	

	企業物価			
	国内		輸出	輸入
	前月比	前年比	前年比	前年比
2018年度		2.2	0.8	6.5
2019年度		0.1	▲4.1	▲6.1
2019/7~9	▲0.6	▲0.9	▲5.6	▲8.9
10~12	1.2	0.2	▲5.6	▲9.6
2020/1~3	▲0.4	0.6	▲2.9	▲3.5
4~6	▲2.4	▲2.3	▲5.7	▲15.9
2019/8	▲0.2	▲0.9	▲5.8	▲8.5
9	0.0	▲1.1	▲6.2	▲9.7
10	1.1	▲0.4	▲6.3	▲10.8
11	0.1	0.1	▲6.0	▲11.3
12	0.2	0.9	▲4.4	▲6.6
2020/1	0.0	1.5	▲1.4	▲0.8
2	▲0.4	0.7	▲2.2	▲1.8
3	▲0.9	▲0.5	▲5.1	▲7.8
4	▲1.6	▲2.5	▲6.5	▲13.5
5	▲0.5	▲2.8	▲6.5	▲18.2
6	0.7	▲1.6	▲4.1	▲15.9
7	0.6	▲0.9	▲3.2	▲12.6
8	0.2	▲0.5	▲1.5	▲10.9

全国	消費者物価			
	前月比	前年比	前月比	前年比
2018年度		0.7		0.8
2019年度		0.5		0.6
2019/7~9	0.0	0.3	▲0.1	0.5
10~12	0.5	0.5	0.5	0.6
2020/1~3	▲0.2	0.5	▲0.2	0.6
4~6	▲0.2	0.1	▲0.3	▲0.1
2019/8	0.3	0.3	0.2	0.5
9	0.1	0.2	▲0.1	0.3
10	0.3	0.2	0.4	0.4
11	0.1	0.5	0.2	0.5
12	0.0	0.8	0.0	0.7
2020/1	▲0.1	0.7	▲0.2	0.8
2	▲0.2	0.4	▲0.1	0.6
3	0.0	0.4	0.0	0.4
4	▲0.1	0.1	▲0.3	▲0.2
5	0.0	0.1	0.0	▲0.2
6	▲0.1	0.1	0.0	0.0
7	0.1	0.3	0.0	0.0
8	0.2	0.2	▲0.2	▲0.4

東京 都区部	消費者物価			
	前月比	前年比	前月比	前年比
2020/7	0.2	0.6	0.1	0.4
8	0.0	0.3	▲0.3	▲0.3
9	▲0.2	0.2	▲0.2	▲0.2

	景気動向指数 (2015年=100)		
	先行	一致	遅行
2019/8	92.4	98.4	103.9
9	92.1	99.7	103.8
10	91.6	95.9	102.7
11	90.7	94.8	102.7
12	91.1	94.1	102.7
2020/1	90.4	94.5	102.0
2	91.2	94.1	100.9
3	84.8	89.0	100.1
4	78.6	78.5	97.0
5	78.5	71.2	92.0
6	83.8	74.4	93.2
7	86.7	78.3	92.4
8	88.8	79.4	89.7

	2019年度	2019年			2020年		
		4~6		7~9	1~3		4~6
		4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9
業況判断D I		7	5	0	▲8	▲34	▲27
大企業・製造							
非製造		23	21	20	8	▲17	▲12
中小企業・製造		▲1	▲4	▲9	▲15	▲45	▲44
非製造		10	10	7	▲1	▲26	▲22
売上高 (法人企業統計)	( 0.4)	(▲ 2.6)	(▲ 2.6)	(▲ 6.4)	(▲ 7.5)	(▲ 17.7)	
経常利益	(▲ 12.0)	(▲ 5.3)	(▲ 5.3)	(▲ 4.6)	(▲ 28.4)	(▲ 46.6)	
売上高経常利益率	6.7	5.0	5.0	5.3	4.6	4.4	
実質GDP	< 0.4>	< 0.0>	< 0.0>	<▲ 1.8>	<▲ 0.6>	<▲ 7.9>	
(2011年連鎖価格)	( 0.0)	( 0.9)	( 1.7)	(▲ 0.7)	(▲ 1.8)	(▲ 9.9)	
名目GDP	< 0.5>	< 0.4>	< 0.4>	<▲ 1.5>	<▲ 0.5>	<▲ 7.6>	
	( 0.8)	( 1.3)	( 2.3)	( 0.5)	(▲ 0.9)	(▲ 8.7)	

(注) < >内は季節調整済前期比、  
( )内は前年(同期(月))比。

(出所) 内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、日本銀行、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、株式会社東京商工リサーチ、保証事業会社3社